A列	B列	C列	D列			E列		F列	G列	H列	I列	J列
取組名	プラン連番	取組内容	分類 新規	分類 拡充	分類 継続	現状値 2022年度	目標値 2028年度	R４取組実績	R５取組実績	R６予定（６月時点）	R6 課題・評価 コメント ○：R5に対して同等以上に取組中（見込） －：R6状況未定 or 未着手 ★：更なる事業改善に向けた課題有 ▲：事業の見直等の検討が必要	評価
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第4次産業振興アクションプラン記載内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
基本方針Ⅰ　新たな事業の創出と事業者の成長促進												
実施方針１　創業やスタートアップ等による新事業創出の促進 人口減少や少子高齢化などにより地域経済の活力低下が懸念されるなか、創業に関するきめ細かな相談や支援の充実を図るとともに、革新的な技術やアイデアで事業に挑戦するスタートアップの理解の促進や育成を行い、付加価値の高い新たな事業の創出を促進します。												
取組① 創業支援事業	1	産業競争力強化法の創業支援等事業計画に基づき、春日井商工会議所や金融機関等と連携し、創業サポート窓口として、創業を考えている人や創業後５年以内の事業者に対して補助金や融資制度等の創業関連情報を提供し、新たな事業の創出を促進します。			○	創業者数 ６件/年	創業者数 ３件/年	６件	７件 （R4比　＋１件）	相談　13件 （2024.6.30時点） かすがい創業塾受講者　30名	目標値に向け増加傾向 引続き、増加に向け商工会議所、金融機関と協力して事業周知をすすめる	○
取組② 創業助成事業	2	創業支援事業において、創業塾の受講や専門家による継続的な支援等の特定創業支援等事業を受け、創業に伴い事業所の開設などを行う事業者に対して助成し、新たな事業の創出を促進します。			○	助成件数 22件/年	助成件数 35件/年	22件　9,276,000円	28件　12,064,044円 （R4比 ＋6件、＋2,788,044円）	７件　3,253,547円 予算：9,124,000円	目標値に向け増加傾向 引続き、増加に向け商工会議所、金融機関と協力して事業周知をすすめる	○
取組③ 創業支援利子補給事業	3	事業の開始前及び事業の開始から１年以内に、日本政策金融公庫等の金融機関から創業のために必要な融資を受けた事業者に対して助成し、新たな事業の創出を促進します。			○	助成件数 76件/年	助成件数 90件/年	76件　4,520,911円	66件　3,877,684円 （R4比 △10件、△643,227円）	12月末に対象者に対し勧奨通知を発送予定 予算5,850,000円	R５.12に対象と思われる者71件に勧奨通知を送付。未申請が５件。 R６.12に同様に推奨通知発送予定	○
取組④ スタートアップ支援事業	4	スタートアップについての理解を促進し、スタートアップの創出や育成、スタートアップとの共創による事業者の新たな事業の展開につなげていきます。また、2024年10月にオープンする愛知県の「ＳＴＡＴＩＯＮＡｉ」との協力体制を強化します。		●		－ （新規）	事業への参加事業者数 20件/年	－	スタートアップセミナー 起業編　43名 共創編　42名	セミナーに加えＳＴＡＴＩＯＮＡｉ見学ツアー、ビジネスプランコンテストを開催予定	R5同様に　R6もセミナー開催予定、内容について、より効果的な普及啓発の取組となるよう計画中。	○
実施方針２　設備投資や研究開発の支援 コロナ禍を契機として急速に進展するデジタル化をはじめ、グローバル化の進展、新たなビジネスモデルの登場、さらに持続可能な社会をめざした脱炭素化の推進など、事業者を取り巻く状況はめまぐるしく変化しています。こうした状況に対応するため、デジタル技術導入をはじめ、設備投資や産学共同研究、新商品開発などの支援の充実を図ります。												
取組① デジタル化助成事業	5	春日井商工会議所が実施する専門家派遣を活用して、業務システムの導入や開発、改修を行い、業務のデジタル化に取り組む事業者に対して助成し、事業者の生産性の向上を促進します。	●			－ （新規）	助成件数 20件/年	－	－	0件 予算：10,000,000円	令和６年度に助成要件を見直し、事業を新設したことから、引き続き事業を実施し、次年度に評価する。	－
取組② 設備投資助成事業	6	固定資産税の償却資産となる生産設備とその付属設備、車両や運搬具を導入する製造業又は物流業の事業者に対して助成し、事業の高付加価値化や生産性の向上を促進します。			○	助成件数 29件/年	助成件数 60件/年	29件　135,954,000円	40件　146,072,000円 （R4比 ＋11件、＋10,118,000円）	54件　173,969,000円 予算：218,800,000円	目標値に向け増加傾向 引続き、増加に向け商工会議所、金融機関と協力して事業周知をすすめる。また、大企業への助成の必要性と中小企業への助成率の上乗せについて検討する。	★
取組③ 省エネルギー設備投資助成事業	7	省エネルギー診断の結果に基づいて、省エネルギーに資する設備などを設置する事業者に対して助成し、原油をはじめとしたエネルギー価格の高騰の影響を受ける事業者の負担を軽減します。			○	－ （新規）	助成件数 30件/年	－ 1件　51,000円	25件　14,762,000円 （R4比 ＋24件、＋14,711,000円）	0件 予算：10,000,000円	目標値に向け増加傾向 引続き、増加に向け商工会議所、金融機関と協力して事業周知をすすめる	○
取組④ 産学共同研究等助成事業	8	大学又は公設試験研究機関などの研究機関に、共同研究や開発、設計、製品の計測などを委託する事業者に対して助成し、事業の高付加価値化や新たな事業の創出を促進します。			○	助成件数 135件/年	助成件数 150件/年	135件　4,232,000円	131件　3,419,000円 （R4比 △4件、△813,000円）	40件　1,216,000円 予算：4,000,000円	目標値に向け横ばい傾向 引続き、増加に向け商工会議所、金融機関と協力して事業周知をすすめる	○
取組⑤ 産学連携等促進事業	9	春日井商工会議所が実施する技術開発や販路開拓などの専門的知識を有する専門家の派遣やセミナーの開催などの取組に対して支援し、産学連携などによる新たな事業の創出を促進します。			○	助成件数 68件/年	助成件数 80件/年	68件　1,500,000円	45件　2,000,000円 （R4比 △23件、+500,000円）	14件 予算：3,500,000円	デジタル化や情報発信、省エネルギー診断のニーズが高まっていることから、引き続き商工会議所と協力して事業を周知する。	○
取組⑥ 特許取得助成事業	10	自社の新たな発明について、特許権の出願や審査請求をする事業者に対して助成し、特許の取得を促すことで、事業者の発明に対する権利の保護や事業の高付加価値化を促進します。			○	助成件数 59件/年	助成件数 80件/年	59件　3,803,000円	79件　4,897,000円 （R4比 +20件、+1,094,000円）	6件　359,000円 予算：4,500,000円	目標値に向け増加傾向 引続き、増加に向け商工会議所、金融機関と協力して事業周知をすすめる	○

A列	B列	C列	D列			E列		F列	G列	H列	I列	J列
取組名	**プラン連番**	**取組内容**	**分類 新規**	**拡充**	**継続**	**現状値 2022年度**	**目標値 2028年度**	**R４取組実績**	**R５取組実績**	**R６予定（６月時点）**	**R6 課題・評価 コメント** **○：R5に対して同等以上に取組中（見込）** **－：R6状況未定 or 未着手** **★：更なる事業改善に向けた課題有** **▲：事業の見直等の検討が必要**	**評価**
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**第4次産業振興アクションプラン記載内容**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
取組⑦ 地域資源活用助成事業	11	一般財団法人地域総合整備財団（ふるさと財団）が実施するふるさとものづくり支援事業に採択されて、地域資源を活用した新商品開発などに取り組む事業者に対して助成し、事業の高付加価値化や新たな事業の創出を促進します。			○	助成件数 ０件/年	助成件数 １件/年	0件	0件	0件 予算：０円	経済振興課　観光・サボテン担当及びふるさと納税担当と協力し、事業の周知や利用を促進していく。	－
実施方針３　販路開拓やビジネスマッチングの支援												
地域経済の活性化には、事業者間の新たな取引を促進することが必要であることから、新規の販路の拡大を支援するとともに、取引にあたっての競争優位性の確保を促すほか、ビジネスマッチングの機会を提供します。												
取組① 展示会出展助成事業	12	国内及び海外の展示会や見本市などに出展する事業者に対して助成し、新たな製品や技術、サービスなどを持つビジネスパートナーを求める来場者とのビジネスマッチングを促すことで、新たな販路の開拓を促進します。			○	助成件数 88件/年	助成件数 100件/年	88件　20,851,000円	85件　20,624,000円 （R4比 △3件、△227,000円）	23件　7,157,000円 予算：20,000,000円	目標値に向け横ばい傾向 引続き、増加に向け商工会議所、金融機関と協力して事業周知をすすめる	○
取組② ウェブマーケティング助成事業	13	春日井商工会議所が実施する専門家派遣を活用して、①ホームページの作成や②ＥＣサイトの構築、③クラウドファンディングを実施する事業者に対して助成し、ウェブを利用した新たな取引を促進します。	●			－	助成件数 45件/年	①　－ ②　－ ③　－	①　－ ②　1件　192,000円 ③　－	①0件　予算：3,500,000円 ②0件　予算：1,000,000円 ③0件　予算：1,500,000円	令和６年度に助成要件を見直し、事業を新設したことから、引き続き事業を実施し、次年度に評価する。	－
取組③ ＩＳＯ取得助成事業	14	ＩＳＯ認証などを取得する事業者に対して助成し、取引先に自社の品質や情報セキュリティなどの管理体制が整っていることを示すことで、信用力の向上による新たな取引を促進します。			○	助成件数 5件/年	助成件数 5年/年	5件　1,942,000円	1件　295,000円 （R4比 △4件、△1,647,000円）	0件 予算：1,500,000円	取得に対し助成をしてきたが取引上、ISOの取得が当然となり利用者が少数となっている。ISOは更新・維持のニーズがあることから、今後はそれらの支援も検討する。	★
取組④ ビジネスマッチング支援事業	15	春日井商工会議所が実施する大規模展示会への共同出展や商談会の開催などの取組に対して支援し、事業者にビジネスマッチングの機会を提供することで、販路の拡大や取引先の開拓を促進します。			○	展示会出展企業数 33件/年	展示会出展企業数 40件/年	33件　3,500,000円	23件　3,500,000円 （R4比 △10件）	０件 予算：3,500,000円	出展企業へのヒアリングやフォローアップを行い、より効果的な取組をめざす。	○
取組⑤ 行政マッチング	16	春日井商工会議所と協力し、事業者から市に、製品やサービスなどを提案するビジネスマッチングの機会を提供し、販路の拡大や行政課題の解決を促進します。			○	市と事業者の商談件数 10件/年	市と事業者の商談件数 30件/年	10件	16件	未定	市とのマッチング成約件数が少ないことから、取組内容を変更する。	★
実施方針４　経営課題への対応の支援												
社会経済環境が大きく変化するなか、事業者が対応すべき課題は多岐に渡っており、中小企業や小規模事業者の経営環境は厳しさを増しています。事業者の体質強化に向けた相談や支援の充実を図るとともに、社会経済情勢の動向や景気の見通しなどの情報を提供する機会を設けます。												
取組① 事業承継の支援	17	春日井商工会議所が実施する専門家派遣の活用や、愛知県事業承継・引継ぎ支援センターなどの支援機関との連携により、相談窓口の情報の提供などを行い、円滑な事業承継を支援します。			○			市 ・商店街事業承継支援事業　0件 春日井商工会議所 ・事業承継税制の周知 ・情報提供	市 ・商店街事業承継支援事業　0件 春日井商工会議所 ・事業承継に関するアンケート（2,160社） ・事業承継相談会 （相談件数:4件） ・先進事例視察（豊橋市）	市 ・経済産業省の取組等情報収集、事業者への情報提供 春日井商工会議所 ・事業承継相談会を実施（夏･秋） ・個別相談を実施	引続き、情報収集・情報提供等を実施しつつ、商工会議所と連携し相談会等の事業に協力する。	○
取組② 中小企業相談所支援事業	18	事業者の経営に関する様々な問題に対応するため、春日井商工会議所が無料で行う経営指導などの事業に対して支援し、事業者の安定的な事業の運営や事業規模の拡大を促進します。			○			市補助金　3,000,000円 春日井商工会議所による巡回指導361件、窓口相談403件、講習会集団指導8回、講習会個別指導132回	市補助金　3,000,000円 春日井商工会議所による巡回指導380件、窓口相談647件、講習会集団指導8回、講習会個別指導132回	市補助金　3,000,000円 （交付決定済）	引続き、春日井商工会議所が個人事業者向けに記帳指導（青色申告）支援や、経営革新・税務等に係るセミナー開催、個別の専門家相談を実施。	○
取組③ 専門家派遣活用助成事業	19	中小企業基盤整備機構やあいち産業振興機構が実施する企業経営に関する専門家を派遣する事業を活用する事業者に対して助成し、経営の高度化や技術力の向上を促進します。			○	助成件数 １件/年	助成件数 ５件/年	1件　58,000円	0件 （R4比 △1件、△58,000円）	０件 予算：300,000円	あいち産業振興機構および中小企業基盤整備機構に訪問し、両機構の専門家派遣事業の活用促進と市の助成事業の利用促進について協力をしていくこととした。	○

A列	B列	C列	D列			E列		F列	G列	H列	I列	J列
取組名	プラン連番	取組内容	分類 新規	分類 拡充	分類 継続	現状値 2022年度	目標値 2028年度	R４取組実績	R５取組実績	R６予定（６月時点）	R6 課題・評価 コメント ○：R5に対して同等以上に取組中（見込） －：R6状況未定 or 未着手 ★：更なる事業改善に向けた課題有 ▲：事業の見直等の検討が必要	評価
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第4次産業振興アクションプラン記載内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
取組④ ＢＣＰ関連助成事業	20	台風や地震、感染症の拡大などの災害に備えて、ＢＣＰ（事業継続計画）の策定や防災に関連する環境整備を行う事業者に対して助成し、災害時における事業活動の継続や早期に復旧する体制の整備を促進します。			○	助成件数 5件/年	助成件数 10件/年	1件　161,000円 －	1件　44,000円 4件　4,169,000円 （R4比 +4件、+4,052,000円）	0件 予算：100,000円	BCP策定を促進するため、BCP策定企業への設備投資事業助成金の助成率上乗せを検討する。	★
取組⑤ 経済講演会開催事業	21	春日井商工会議所と協力し、経済情勢の動向や景気の見通し、最先端技術、革新的なビジネスモデルなどの情報を提供する経済講演会を開催し、経営課題の解決や事業規模の拡大を促進します。			○	参加者数 145人/回	参加者数 200人/回	参加者145人	参加者97人 （R4比△48人）	春日井商工会議所と登壇者等について調整中	企業関係者が聴講して会社経営に役立てることができるよう春日井商工会議所の意見を聞きながら登壇者を選定する。	○
実施方針５　雇用の確保や人材の育成の支援 多くの事業者が抱える人材確保の課題に対応するため、就職支援サイトへの掲載や就職フェアへの出展を支援することにより、雇用の機会の確保を促進します。また、事業者における研修機会の充実を図り、人材の育成を支援します。												
取組① 就職支援サイト掲載助成事業	22	就職支援サイトに求人情報を掲載する事業者に対して助成し、雇用の機会の確保を促進します。また、助成要件を緩和し、事業者の人材不足の課題に対応していきます。		●		助成件数 10件/年	助成件数 50件/年	10件　2,706,850円	21件　4,559,000円 （R4比 ＋11件、＋1,852,150円）	０件 予算：7,000,000円	目標値に向け増加傾向。引続き、関係機関と協力して事業周知実施。 近年の人材確保・定着支援に対する重要度・ニーズの高まりを踏まえ **R6下期…活用事業者へﾋｱﾘﾝｸﾞ予定** **事業効果確認・支援策のﾆｰｽﾞ等を確認予定**	★
取組② 就職フェア出展助成事業	23	多くの新規学卒者や一般求職者などが利用する就職フェアなどへ出展する事業者に対して助成し、求職者に向けた事業者の積極的な採用活動を支援するとともに、雇用の機会の確保を促進します。			○	助成件数 27件/年	助成件数 40件/年	27件　2,541,000円	22件　2,004,000円 （R4比 △5件、△537,000円）	7件　512,000円 予算：2,800,000円	目標値に向け増加傾向。引続き、関係機関と協力して事業周知実施。 近年の人材確保・定着支援に対する重要度・ニーズの高まりを踏まえ **R6下期…活用事業者へﾋｱﾘﾝｸﾞ予定** **事業効果確認・支援策のﾆｰｽﾞ等を確認予定**	★
取組③ 奨学金等返済支援事業	24	従業員への奨学金等の返済を支援するための手当や代理返済制度などを設けている事業者に対して助成し、事業者の人材確保を促進するとともに、従業員の経済的な負担を軽減します。			○	助成件数 ７件/年	助成件数 25件/年	７件　783,000円	8件　985,734円 （R4比＋1件、＋202,734円）	１月～３月に申請受付 予算：1,700,000円	目標値に向け増加傾向 R6.4.1から県が同様の補助金を開始したため、市は県の補助対象とならない市内従業員を対象に事業継続。引続き、増加に向け商工会議所、金融機関と協力して事業周知をすすめる	○
取組④ 中小企業退職金共済事業助成事業	25	厚生労働省の中小企業退職金共済制度や春日井商工会議所の特定退職金共済制度に新たに加入する事業者に対して助成し、事業者の福利厚生制度の充実を支援します。			○	助成件数 18件/年	助成件数 20件/年	18件　847,000円	13件　316,000 （R4比△5件、△531,000円）	０件 対象となる事業所へ勧奨通知を発送予定。 予算：900,000円	R５は対象事業所22件へお知らせを送付。 うち９件が未申請。 R6も同様にお知らせを送付し事業の活用を促す予定	○
取組⑤ 首都圏人材確保支援事業	26	愛知県が実施する移住支援事業及びマッチング支援事業と共同して、東京圏から移住し就業や起業した人に対して助成し、移住や定住を促進することで、雇用の機会の確保を促進します。			○	助成件数 0件/年	助成件数 １件/年	０件	１件　1,300,000円 （R4比＋1件、＋1,300,000円）	申請、相談ともに0件	引続き、市ホームページ等で事業周知をすすめ、必要に応じ申請・相談受付	○
取組⑥ 就業支援事業	27	春日井商工会議所が実施する就職フェアなどの労働対策事業に対して助成し、事業者と求職者の交流の機会の提供、支援制度の情報の提供や相談などを行うことで、雇用の機会の確保を促進します。			○	参加者数 73人/年	参加者数 200人/年	就職ﾌｪｱ開催　73人参加	就職ﾌｪｱ開催　94人参加 （R4比＋21人）	６月５日に高校進路指導教諭と企業担当者との懇談会を実施。 参加企業　109社 参加高校　23校	目標値に向け微増。就職ﾌｪｱ参加者が伸悩んでいるため、商工会議所と連携し、学内説明会等への出展や会議所による人材確保専門家派遣等を実施するなど、取組内容を検討中。	★
取組⑦ 研修助成事業	28	自社の事業に必要な研修を従業員などに受講させる事業者に対して助成し、事業環境の変化に応じた学び直しや業務の高度化などに対応できる人材の育成を促進します。			○	助成件数 392件/年	助成件数 500件/年	（公的）186件　2,915,000円 （民間）206件　3,496,000円 計　392件　6,411,000円	（公的）171件　2,552,000円 （民間）283件　4,032,000円 計　454件　6,584,000円 （R4比 +62件、+173,000円）	（公的）33件　554,000円 予算：3,000,000円 （民間）12件　396,000円 予算：2,000,000円	令和６年度に民間研修への助成要件を見直し、対象経費の下限を1人１研修につき50,000円以上としたことから、引き続き事業を実施し、次年度に評価する。	○

A列	B列	C列	D列			E列		F列	G列	H列	I列	J列
取組名	プラン連番	取組内容	分類 新規	分類 拡充	分類 継続	現状値 2022年度	目標値 2028年度	R４取組実績	R５取組実績	R６予定（６月時点）	R6 課題・評価 コメント ○：R5に対して同等以上に取組中（見込） ー：R6状況未定 or 未着手 ★： 更なる事業改善に向けた課題有 ▲： 事業の見直等の検討が必要	評価
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第4次産業振興アクションプラン記載内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
取組⑧ 労働団体等補助事業	29	勤労者福祉や労働条件の維持改善、健康増進、地域社会における奉仕活動などの公益的事業を行う地域労働団体等に対して助成し、勤労者の健全な育成や福利厚生の向上を促進します。			○	助成件数 2件/年	助成件数 2件/年	市補助 2件 1,500,000円	市補助 2件 1,500,000円	市補助 2件 1,500,000円	引き続き支援を継続する	○
実施方針６　経営基盤の強化のための支援												
春日井商工会議所や金融機関と連携して、事業の拡大や社会経済環境の変化等に対応するための融資制度などの充実を図り、経営基盤の強化や経営の安定化を推進します。												
取組① 小規模企業等振興資金融資 信用保証料助成事業	30	小規模企業等振興資金融資を受けた小規模企業や個人事業主などに対して、愛知県信用保証協会へ支払った信用保証料を助成し、事業者の円滑な資金調達を支援します。			○	助成件数 307件/年	助成件数 540件/年	市助成額 307件　44,810,802円	市助成額 339件　49,672,000円 （R4比＋32件、＋4,861,198円）	市助成額 35件　5,673,811円 予算：59,600,000円	目標値に向け増加傾向。対象者へ電話連絡及び金融機関へ申請書を送付し、活用を促しており、対象者の99％が申請している。新型コロナ禍セーフティネット融資が縮小しており、需要増加が見込まれる（状況注視が必要）。	○
取組② 小規模事業者経営改善資金 利子補給事業	31	春日井商工会議所の経営指導を受けて、日本政策金融公庫から小規模事業者経営改善資金融資を受けた事業者に対して融資の利子を助成し、事業者の円滑な資金調達を支援します。			○	助成件数 13件/年	助成件数 80件/年	市助成金 13件　376,000円	市助成金 20件　553,373円 （R４比＋７件、177,373円）	市助成金 ２件7,543円 予算1,500,000円	目標値に向け増加傾向 新型コロナ禍のセーフティネット融資が縮小しており、需要増加が見込まれる（状況注視が必要）。	○
取組③ 小規模企業等振興資金融資 預託事業	32	小規模企業や個人事業主などが融資を受けられるように、愛知県と協調して小規模企業等振興資金融資の運用資金を金融機関に預け入れ、事業者の円滑な資金調達を支援します。			○			市預託金 800,000千円	市預託金 800,000千円	市預託金 800,000千円	引き続き支援を継続する	○
取組④ 小規模企業等振興資金融資	33	小規模企業や個人事業主などが小規模企業等振興資金融資を受けられるように、愛知県信用保証協会への信用保証の申請の取次を行い、事業者の円滑な資金調達を支援します。			○			市の申請取次件数 307件	市の申請取次件数　339件	市の申請取次件数　81件	引き続き支援を継続する。新型コロナ禍セーフティネット融資が縮小しており、需要が増加が見込まれる（状況注視が必要）。	○
取組⑤ 工業振興共同助成事業	34	工場などの周辺の事業環境の整備を共同で行う工業団地協同組合や製造業者を中心とした３社以上の事業者の連携体に対して助成し、複数の事業者による経営課題の解決を支援します。			○	助成件数 11件/年	助成件数 3件/年	11件　1,166,000円	10件　715,000円 （R4比 △1件、△451,000円）	0件 予算：800,000円	引き続き支援を継続する	○
取組⑥ 地域貢献助成事業	35	地域住民に開かれたコミュニティイベントの開催や芸術、文化活動などのメセナ活動を行う事業者に対して助成し、事業者の地域貢献活動を促進します。			○	助成件数 1件/年	助成件数 5件/年	1件　640,000円	1件　698,000円 （R4比 ±0件、+58,000円）	1件（予定） 予算：1,500,000円	事業の必要性を検討する。	▲
基本方針Ⅱ　企業誘致の推進と事業拡大に対応した企業立地の支援												
実施方針１　企業立地の支援												
交通の利便性が高く、名古屋市に隣接する本市の優れた立地環境や進出企業にとって充実した支援制度をＰＲし、企業誘致の推進を図ります。円滑な企業誘致に向けて、手続きを迅速化するとともに、産業誘導ゾーンにおける基盤整備の充実を図ります。また、市内で操業する既存企業の工場等の新設や増設への投資などを支援し、企業の集積を促進します。												
取組① 産業誘導ゾーンへの立地促進	36	企業誘致や市内事業者の事業拡大を促進するため、産業誘導ゾーンへの製造業の工場や研究所の立地を促進します。			○	立地件数 1件/年	立地件数 1件/年	1件	3件	4件（予定）	引き続き取組を継続する	○
取組② 企業立地推進プロジェクト会議	37	製造業の工場や研究所の開発行為などについて、庁内の関連部局で構成するプロジェクト会議において調整することで、企業立地の手続きを迅速化し、企業の誘致や市内事業者の事業拡大を促進します。			○	会議開催件数 3件/年	会議開催件数 3件/年	3件	0件	7件（予定）	引き続き取組を継続する	○

A列	B列	C列	D列			E列		F列	G列	H列	I列	J列
取組名	**プラン連番**	**取組内容**	**分類 新規**	**拡充**	**継続**	**現状値 2022年度**	**目標値 2028年度**	**R４取組実績**	**R５取組実績**	**R６予定（６月時点）**	**R6 課題・評価 コメント** ○：R5に対して同等以上に取組中（見込） －：R6状況未定 or 未着手 ★： 更なる事業改善に向けた課題有 ▲： 事業の見直等の検討が必要	**評価**
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**第4次産業振興アクションプラン記載内容**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
取組③ 企業立地判定会	38	市街化調整区域における製造業の工場や研究所の立地について、事業の技術先端性などを判断するための判定会を実施し、企業の誘致や市内事業者の事業拡大を促進します。			○	判定会開催件数 3件/年	判定会開催件数 3件/年	3件	2件	3件（予定）	引き続き取組を継続する	○
取組④ 事業用地情報の収集と提供	39	事業用地の情報を収集するとともに、企業のニーズに合わせた情報を提供してマッチングする体制を市ホームページなどで周知し、企業の誘致や市内事業者の事業拡大を促進します。			○	事業者と物件のﾏｯﾁﾝｸﾞ件数 2件/年	事業者と物件のﾏｯﾁﾝｸﾞ件数 4件/年	２件	０件	1件	引き続き取組を継続する	○
取組⑤ 工場・物流施設新増設助成事業	40	市街化区域の工業系の用途地域や市街化調整区域において、製造業の工場や研究所又は物流業の物流施設の新設や増設を行う事業者に対して助成し、企業の誘致や市内事業者の事業拡大を促進します。			○	助成件数 6件/年	助成件数 4件/年	4件　74,731,000円	5件　222,137,000円 （R4比 +1件、+147,406,000円）	5件　172,001,000円	引き続き支援を継続する	○
取組⑥ 高度先端産業立地助成事業	41	航空宇宙産業や環境・新エネルギー、健康長寿などの高度先端産業の工場や研究所の新設や増設などを行う事業者に対して愛知県と連携して助成し、企業の誘致や市内事業者の事業拡大を促進します。			○	助成件数 0件/年	助成件数 4件/年	0件	0件	０件	引き続き支援を継続する	○
取組⑦ 創造産業立地助成事業	42	長年、本市に立地し、地域の経済と雇用の基盤を支えている事業者の工場や研究所の新設や増設などに対して愛知県と連携して助成し、企業の誘致や市内事業者の事業拡大を促進します。			○	助成件数 2件/年	助成件数 4件/年	2件　214,912,000円	3件　426,454,000円 （R4比 +1件、+211,542,000円）	1件（予定）	引き続き支援を継続する	○
取組⑧ 立地用地取得助成事業	43	土地の取得後５年以内に、製造業の工場や研究所又は物流業の物流施設の新設や増設を行う事業者に対して助成し、企業の誘致や市内事業者の事業拡大を促進します。			○	助成件数 4件/年	助成件数 4件/年	4件	4件	5件（予定）	引き続き支援を継続する	○
取組⑨ 既設工場取得助成事業	44	市街化区域の工業系の用途地域や市街化調整区域において、既存の建物や土地を購入し、工場や研究所として使用する事業者に対して助成し、企業の誘致や市内事業者の事業拡大を促進します。			○	助成件数 2件/年	助成件数 1件/年	5件　18,385,000円	4件　16,023,000円 （R4比 △1件、△2,362,000円）	1件　448,000円	引き続き支援を継続する	○
取組⑩ 立地企業新規雇用助成事業	45	新設や増設を行った製造業の工場や研究所において、新たに市民を雇用する事業者に対して助成し、立地企業による市民の働く場を確保します。			○	立地に伴う新規市民雇用者数 0人/年	立地に伴う新規市民雇用者数 15人/年	0人	７人　2,100,000円	０件	助成要件の見直しを検討し、引き続き支援を継続する	★
実施方針２　企業用地の整備												
企業の立地ニーズに対応し、市内にさらなる大規模な企業用地を確保するため、産業誘導ゾーンに新たな企業用地を整備します。												
取組① 春日井インター北企業用地整備事業	46	産業誘導ゾーンである春日井インターチェンジの北側地区において、企業からのニーズが高い大規模な企業用地を整備します。			○	地区計画策定準備	整備中	愛知県と協議を行い、実施設計を行った。	愛知県と協議を行い、実施設計を行った。また、地区計画手続きを進めた。	地権者と交渉を行い、用地を取得する。	企業用地の整備に引き続き取り組んでいく。	○
基本方針Ⅲ　多様な働き方と働く機会の創出												
実施方針１　ワーク・ライフ・バランスの推進												
従業員の働く意欲の向上と職場への定着のため、福利厚生メニューの充実やワーク・ライフ・バランスに配慮した様々な就業形態の導入などを進める事業者の先進的な取組の周知を図り、より良い職場環境づくりを促進します。												
取組① 働きやすい事業者のＰＲ事業	47	国の健康経営優良法人や愛知県のファミリー・フレンドリー企業、市のＬＧＢＴＱフレンドリー企業などの認定又は登録を受けた事業者のほか、働き方改革や男性育休などの先進的な取組、高齢者や障がい者、外国人の積極的な雇用を行っている事業者などをＰＲし、課題を抱える事業者に対して、課題解決のヒントを提供し、より良い職場環境づくりを促進します。	●			－	PR事業者数 10件/年	ー 新規事業のため実績なし	ー 新規事業のため実績なし	６月から事業者へ取材訪問予定。 ７月には会議所ニュースで公募を予定。	R6.6月以降、取材に着手している。 ７月公募による事業者情報の収集を進めており、随時取材交渉等を進める。	ー

A列	B列	C列	D列			E列		F列	G列	H列	I列	J列
取組名	プラン連番	取組内容	分類 新規	分類 拡充	分類 継続	現状値 2022年度	目標値 2028年度	R４取組実績	R５取組実績	R６予定（６月時点）	R6 課題・評価 コメント ○：R5に対して同等以上に取組中（見込） －：R6状況未定 or 未着手 ★：更なる事業改善に向けた課題有 ▲：事業の見直等の検討が必要	評価
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第4次産業振興アクションプラン記載内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
取組② ワーク・ライフ・バランスセミナー	48	ワーク・ライフ・バランスに取り組むことのメリットや先進的な取組事例を周知するためのセミナーの講師を派遣し、ワーク・ライフ・バランスへの理解と従業員の生活の向上を促進します。			○	講師派遣件数 0件/年	講師派遣件数 1件/年	0件	1件	0件 事業者からの要望に応じて開催予定。	引き続き、事業者に対して事業を周知する	○
実施方針２　多様な人が働きやすい職場づくりの促進 中小企業において人材不足が深刻となっているなか、就労希望者のニーズの多様化に対応するため、多様な人材の活用を支援し、若者や女性、高齢者などの雇用の安定や働きやすい職場づくりを促進します。												
取組① 〔再掲〕奨学金等返済支援事業	49	従業員への奨学金等の返済を支援するための手当や代理返済制度などを設けている事業者に対して助成し、事業者の人材確保を促進するとともに、従業員の経済的な負担を軽減します。	0	0	○	助成件数 ７件/年	助成件数 25件/年	７件　783,000円	8件　985,734円 （R4比＋1件、＋202,734円）	１月～３月に申請受付 予算：1,700,000円	目標値に向け増加傾向 R6.4.1から県が同様の補助金を開始したため、市は県の補助対象とならない市内従業員を対象に事業継続。引続き、増加に向け商工会議所、金融機関と協力して事業周知をすすめる	○
取組② 女性のための起業応援セミナー	50	起業したい女性が一歩を踏み出せるように、同じ志を持つ仲間とのネットワークを作りながら現状のアイデアをもとにビジネスプランを立案することを支援し、女性の起業を促進します。			○	延べ受講者数 66人/年	延べ受講者数 180人/年	延べ受講者数　66人／年	延べ受講者数　143人／年	10月から開催予定。	R6も開催予定。目標値に向け、受講者アンケートを元にニーズに合った内容としていく。	○
取組③ 女性のためのキャリアアップ講座	51	次世代リーダーとして働く女性が、自己理解を深め、長期的なキャリアビジョンを描き、自発的に仕事に取り組む意欲や姿勢を養うことを支援し、働く女性のキャリアアップを促進します。			○	延べ受講者数 49人/年	延べ受講者数 90人/年	延べ受講者数　49人／年	延べ受講者数　32人／年	８月から開催予定。	R6も開催予定。目標値に向け、受講者アンケートを元にニーズに合った内容としていく。	○
取組④ アクティブシニア就職面接会	52	春日井公共職業安定所と共催して、事業者とシニア世代のマッチングの機会を提供し、人生100年時代に対応したシニア世代の就労を促進します。			○	参加者数 15人/年	参加者数 30人/年	15人	34人	引続きハローワークと協力し人材確保の機会の提供に努める。	R5はハローワーク内で開催することで参加者増加し目標達成。 Ｒ６もハローワークと協力し開催予定。	○
取組⑤ ＬＧＢＴＱフレンドリー企業	53	登録した事業者の情報や取組内容を、市ホームページや情報紙などで広く公開し、性の多様性を認め合い尊重する社会の形成を促進します。			○	登録企業数 6社	登録企業数 11社	登録企業数6社	登録企業数7社	引続き登録企業を募集する。	目標値に向け増加傾向 企業に対して制度を周知していく	○
取組⑥ 外国人の労働に関する支援	54	外国人労働者や事業者に対して労働に関する情報を提供するとともに、外国人の採用を検討している事業者を支援機関につなげ、外国人労働者の雇用の安定や働きやすい職場づくりを促進します。			○			海外人材活用助成事業 2件　144,309円 春日井商工会議所により ・外国人労働者向け日本語教室（1社 4名参加） ・外国人活用セミナー実施（9社参加）	海外人材活用助成事業　0件 春日井商工会議所により ・外国人労働者（技能実習生等）受入れに係る情報交換会（監理団体と）1回	・アジア福祉教育財団の難民支援として、ミャンマー人をはじめ難民の方の市内企業への紹介（8社） ・外国人労働者向けの技術取得セミナーを企画	引続き、商工会議所と協力してすすめる。	○
基本方針Ⅳ　地域の商業の活性化の促進												
実施方針１　個店や商店街の活性化 消費者に選ばれる魅力のある個店の創出や発信を図るため、マルシェなどのイベントの開催により事業者の販路開拓を支援します。また、商店街のにぎわいの創出や魅力の発信、利便性の向上に向けて、デジタル化の推進や共同施設の整備、空き店舗の利活用などを支援し、商店街活動の活性化を促進します。												
取組① チャレンジマルシェ事業	55	人が多く集まる商業施設などで、新商品や新サービスを展開する事業者や様々な分野で挑戦しようとする事業者を一堂に集めるマルシェなどのイベントを開催し、事業者の認知度の向上や魅力の発信を図るとともに、販路の開拓を支援します。	●			－	出店事業者数 15件/年	－ 新規事業のため実績なし	－ 新規事業のため実績なし	商工会議所、青年部と共同で実施予定。現在、企画検討中。	Ｒ６は商工会議所青年部との共催事業として初開催。 本年度開催結果を踏まえ次年度以降のより効果的な開催方針の検討が必要。	★
取組② 商店街デジタル化推進助成事業	56	インターネットの活用やホームページの作成、電子決済用タブレット端末の導入などを行う商店街等に対して助成し、商店街のデジタル化や地域住民のニーズに応える商業機能の充実を図ります。			○	助成件数 1件/年	助成件数 3件/年	市助成金　１件　250,000円	0件	市助成金 ２件　約90万円 （予定、相談対応中）	目標値に向け増加傾向 引続き制度の周知に取組む。	○

A列	B列	C列	D列			E列		F列	G列	H列	I列	J列
取組名	プラン連番	取組内容	分類 新規	分類 拡充	分類 継続	現状値 2022年度	目標値 2028年度	R４取組実績	R５取組実績	R６予定（６月時点）	R6 課題・評価 コメント ○：R5に対して同等以上に取組中（見込） －：R6状況未定 or 未着手 ★： 更なる事業改善に向けた課題有 ▲： 事業の見直等の検討が必要	評価
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第4次産業振興アクションプラン記載内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
取組③ 商店街環境整備助成事業	57	街路灯やモニュメント、防犯カメラなどの商店街の共同施設の整備を行う商店街等に対して助成し、市民が身近な地域で買い物ができる利便性の向上と地域商業の活性化を促進します。			○	助成件数 2件/年	助成件数 9件/年	市助成金　２件　1,087,000円	0件	市助成金 １件 約3,300,000円＋他１件 （予定、相談対応中） 予算：2,403,000円	主に、街路灯や防犯カメラの改修に活用されており、引き続きニーズが見込まれる。 今後も継続して支援していく。	○
取組④ 商店街街路灯等電気料助成事業	58	街路灯やアーケードなどを設置し維持管理をしている商店街等に対して電気料を助成し、商店街等の環境の整備と市民が身近な地域で買い物ができる利便性の向上と地域商業の活性化を促進します。			○	助成件数 12件/年	助成件数 12件/年	12件　2,490,000円	12件　3,415,000円 （R４比　＋925,000円）	12件　2,497,000円	街路灯を設置しているすべての団体に対し助成を実施。	○
取組⑤ 商店街空き店舗活用助成事業	59	商店街等の推薦により、春日井商工会議所が行う空き店舗バンクに登録している店舗に出店する事業者に対して助成し、空き店舗の利活用を支援するとともに、商店街の活性化を促進します。			○	助成件数 0件/年	助成件数 3件/年	0 件	1 件　700,000円	２階以上部分も対象となるよう制度を改正した。商工会議所と連携し対象店舗の増加に努める。 予算：700,000円	R５は商工会議所の尽力により1件の実績。 R6も引続き、商工会議所、商店街と協力して事業周知をすすめる。	○
実施方針２　コミュニティの形成の促進 地域住民の交流を深める商店街の催事などを支援し、商店街活動の周知を図るとともに、地域のにぎわいの創出につなげます。												
取組① 商店街地域交流促進助成事業	60	地域住民の交流を深め合う夏まつりや餅つきなどの催事のほか、地域の見どころやイベント情報等を掲載した地域情報紙の発行などを行う商店街等に対して助成し、交流機会の充実と地域のにぎわいの創出につなげます。			○	助成件数 11件/年	助成件数 11件/年	11件 3,679,000円	14件　2,866,000円 （R４比＋３件、△813,000円）	２件　466,000円 予算：2,482,000円	R5取組実績の３件増加のうち２件は、２団体が２事業行ったことによる増加。 R6も同様に支援を予定。	○